反対派から厳しい条件？

足寄町議会

通学区域問題

足寄町議会の第三回臨時会は五月七日午前十時にひらき、ただちに東小通学区域拒否問題に関する特別委員会（大久保條委員長）からつぎのように中間報告がおこなわれました。

一、四月十六日に区域変更の撤回を求め登校拒否をされている方々に登校拒否解除を要請した

二、その要請に対して教育上の問題について六項目の要求があり、教育委員会は検討し全面的に認めたので関係父兄もこれを理解し、十七日は一部を除き登校、十九日より全員登校が実現した

三、しかし委員会の要請により登校は実現したが、このことは区域変更撤回の要求が解決されたものではないので、登校を既成事実としないことを委員会との間に確約を交した

四、そこで最終的に委員会としては関係父兄の発言を集約し四項目のあっせん案を示して理解協力をある協力的態度は具体的に求めたところ非常に理解ある協力的態度を示してこられたので、これに対しては未だ調整する余地があるが、見通しは明るい

高橋　募氏　四項目のあっせん案とはなにか、理解協力的態度はどうなのか

大久保委員長　①東小を西小の学級編成とする②専用通学道路を五十、二年度に完成する③通学区域変更のための諮問機関を設ける④以上の三点を町長・教育委員会から確約書をとるというもので、理解ある態度とは、四項目を実現すれば白紙撤回をくという

大久保委員長　区域変更の在り方について、これは教育委員会の権限だがもう少し民意を尊重すべきで、将来の学校の在り方は市街の経済、人口動態を考えて検討すべきで、同意書のとり方に不信の声があり、七名の方がいったん同意しながらなぜ撤回を求めたか、十分配慮して頂きたい

鳴海　一郎氏　関係住民の要求は事実として認めるのか、区域変更で適正規模にならないのではないか

大久保委員長　要求されたことは大方妥当で、西小十八学級、東小十二学級の適正規模の理想は実際にはほど遠い

項目が実行されなければ西小へ戻るという

久保田氏　五十一年度に道路の見通しはあるか、どのように話し合ったのか、明るい見通しがあるか

大久保委員長　執行に関することは要求をうけたけは昨夜のことで、こんご話し合っていく

などの質疑があって中間報告を諒承したあと、五十年度起債補正の専決処分を承認して、午前九時四十五分に閉会しました。

記者席

○…通学拒否に関する特別委員会だから、みんなが通学するようになったのだか目的は果した形なのに、登校はしても通学区域変更撤回の要求は解決していないことを特別委員会が反対派と確約したので、ズルズルと深味に入り込んだ格好

○…通学区域がどうの、学級編成がどうの、適正規模がどうのということは教育委員会の行政権限であってそこまで議会が立ち入ることになれば教育委員会の不信任も同様。

○…議会の調査権限は、自治法百条は別として「執行機関の報告を請求して事務の管理、議決の執行および出納を検査することができる」だけであって、直接に反対派住民と交渉したり約束をすることはゆきすぎ。

○…議会の熱心さと善意はわかるが、教育行政については教育委員会に報告を求めてその執行の是非を判断すべきで、そうでなければ教育行政は二重になること

○…「特別委員会は、会期中に限り、議会の議決により付託された事件を審査する」ことが原則であって、付議された事件は通学拒否問題であったとすれば登校すればあとのことは教育委員会の執行に任せるのでなければ、特別委員会は反対派の代弁者として執行権侵害の存在になるおそれ。

新柄婚礼衣裳
きものと帯は
久保呉服店
足寄町　T二一四八

長岡一代交配の
野菜苗は　男しやく　メークイン　種イモ
武藤野菜店　足寄町T二七一二
足寄町農協購売部

カメラ　八ミリ　写真材料
上野カメラ堂
上野興復
足寄町駅通り　T二五一二

赤外線焼付塗装ブース導入！
エナメル焼付塗装　オールUSA塗料使用
札幌陸運局認証　整備　板金　塗装
ムトウ自動車工業
足寄町　T二五七八　三七一九

技術に生きる！
テレビ　ラジオ　レコード　ステレオ
ビクター
有限会社
ミネ・デンキ
足寄町三筋通り　T2642
ーあらゆる電気器具ー

家具と建材
信用は最大のサービス
技術と納期を誇る！
家具　建具　製造販売
住宅内装に新建材を！
佐藤家具建材店
足寄駅前　電話二二二一番